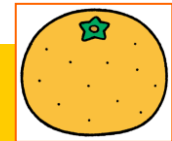


みかんぐみ (1歳児)



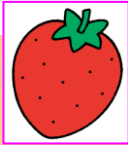
♪カブの収穫をしたよ♪



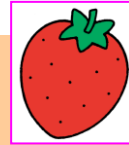
12月12日

10月に種をまいて育てた小カブの収穫をしました。「わあ～、大きいね！」と大きく育ったカブを見て、とても嬉しそうな子どもたち。いざ抜こうとすると、ギザギザの葉っぱが怖く感じたのか、なかなか手が出ずにいたので、「大丈夫、痛くないよ。ほら」と、1本抜いて見せると、「カブ出てきたね」と、興味津々。恐る恐る葉っぱを触りながらも、そのうちに慣れて自分で引っ張り、丸いカブが出てくると、「やったー！」と、大喜びでした。先日、『大きなカブ』のパネルシアターを見たこともあり、「うんとこしょ、どっこいしょ」と、掛け声をかけながら引っ張って楽しむ姿も見られましたよ。自分で収穫したカブを大事そうに抱えて、じっくりと観察していた子どもたちでした。次の日に、収穫したカブをみそ汁に入れてもらい、昼食にいただきました。「あっ！カブ入った」「またあった！」と、カブを見つけながらおいしそうに食べ、「カブおいしいね」と、みんな完食していましたよ。





いちごぐみ (0歳児)



☆お部屋の様子☆



12月14日

お部屋では自分の好きな遊びを楽しんでいる子どもたち。好きな遊びを選んで遊び始めます。ポンとボタンを押して音楽が流れるのに合わせて体を揺らしたり、「♪でんしゃ～でんしゃ♪」と歌ったりする姿がかわいらしいです。またハイハイが速くなったり、かけあしもしたり、「きゃー」「わあー！！」とプチおにごっこも始まるようになってきました。保育士の顔をニヤリと覗き込みつかまえてとばかりに走り出します。つかまりそうでつかまらないスリルを楽しんでいます。そして少し疲れると自分たちで牛乳パックの積み木を持ってきて一休み。そういった使い方もあるなぁと子どもたちの発想に感心しています。休憩が終わると滑り台やトンネルくぐりなどが始まります。勢いよく滑ったり「ばあー」と顔を出したり全身を使って、笑顔いっぱいのいちご組さんです。今後も遊んだ後は休息をいれながら寒い冬もポカポカで乗り切りたいと思います。

